

Center of International Joint Research for Economic Analysis and Policy
Center of International Joint Research for Economic Analysis and Policy

COREAP

経済学国際共同研究センター 開設記念シンポジウム

2004年12月17日（金）15:00～17:30
神戸大学神大会館六甲ホール

記念講演

- ▶ **永谷敬三** 流通科学大学学長
ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)名誉教授、元神戸大学教授
「外から見た日本の大学における教育研究」
- ▶ **山口三十四** COE 拠点リーダー、神戸大学教授
「グローバル化と人口減少下の日本経済」

▶ 申込み不要 ◀

参加
無料

お問い合わせ先

経済学国際共同研究センター

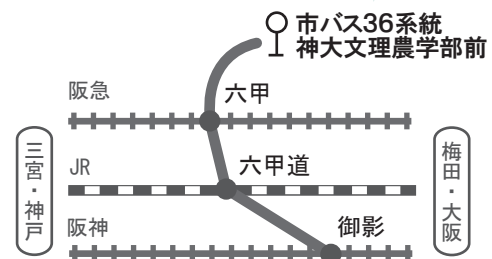
(神戸大学社会科学系アカデミア館405号室)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院経済学研究科事務室気付

TEL 078-803-6871(直通)/6873(事務室) FAX 078-803-6869

E-mail: ecoejimu@econ.kobe-u.ac.jp

http://www.rieb.kobe-u.ac.jp/coe



阪急六甲、JR六甲道、阪神御影各駅より
神戸市バス36系統鶴甲団地行き
「神大文理農学部前」で下車。
新幹線「新神戸駅」からタクシー約15分。

COREAP

経済学国際共同研究センター

Center of International Joint Research for Economic Analysis and Policy

神戸大学大学院経済学研究科と経済経営研究所は2003年より共同で「21世紀COEプログラム」事業を推進しています。共通テーマは「新しい日本型経済パラダイムの研究教育拠点—グローバル化と人口減少下の持続可能経済—」であり、わが国が直面する緊急かつ重要な国民的課題を、内外の構造変化を踏まえつつ総合的に研究するプロジェクトです。既にこの1年間に内外の多くの優れた研究者を神戸に招聘して連続セミナーを開催したり共同研究を進める他、COEメンバーが直接諸外国の研究機関を訪問して共同研究やシンポジウム等を開催するなど、数多くの共同研究が進行中です。

このような国際共同研究はこれからますます重要性を増すと考えられますが、これまでのCOEプロジェクト研究の成果を共有化し、さらにそれを一層促進するための共同研究の拠点を確立することが必要になっています。そのために、神戸大学大学院経済学研究科と経済経営研究所は新たに「経済学国際共同研究センター」(Center of International Joint Research for Economic Analysis and Policy、略称 COREAP)を開設することと致しました。まさに内外の多くの研究者の研究成果を「刈り取り(REAP)」「共有化する(CO)」ための国際研究拠点を目標としています。

記念シンポジウム 講演者紹介

2004年12月17日(金) 15:00~17:30
神戸大学神大会館六甲ホール

永谷 敬三 ながたに けいぞう Keizo NAGATANI
流通科学大学長
ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)名誉教授、元神戸大学教授



<略歴>

1937年1月6日博多生まれ。広島・廿日市高校から一橋大学経済学部。1959年に卒業、大蔵省勤務を経て、1965年フルブライト交換留学生としてブラウン大学(米国)に留学。1968年学位(Ph.D.)取得。ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ)で29年間教鞭をとり、現在同大学名誉教授。1997年より神戸大学経済学部教授、ついで2000年4月より流通科学大学情報学部教授。この間、東京大学、筑波大学、江蘇農業大学(中国)等で客員教授を歴任。2004年1月1日から流通科学大学学長。カナダ国籍。

<著書>

専門は理論経済学。主著書に *Monetary Theory* (North Holland 1978)、*Macroeconomic Dynamics* (Cambridge University Press 1981)、*Political Macroeconomics* (Oxford University Press 1989)、『日本経済学』(中央経済社 1999年)、『危うし「人の国」ニッポン』(日本評論社 2001年)、『経済学で読み解く教育問題』(東洋経済新報社 2003年)等がある。

山口三十四 やまぐち みとし Mitoshi YAMAGUCHI
神戸大学大学院経済学研究科教授、COE拠点リーダー

<略歴>

1943年10月6日京都生まれ。伏見高校から1967年京都大学農学部卒業。同大学院農学研究科修士課程修了後、ミネソタ大学大学院農業応用経済学科へ留学。1973年Ph.D.取得。1983年に経済学博士(神戸大学)取得。1973年より神戸大学経済学部講師、助教授を経て教授。現在、神戸大学大学院経済学研究科教授。他にも地域農林経済学会会長、日本農業経済学会常務理事など。2003年8月から21世紀COEプログラム「新しい日本型経済パラダイムの研究教育拠点」拠点リーダー。

<著書>

専門は人口政策。主な著書は、『日本経済の成長会計分析—人口・農業・経済発展—』(有斐閣 1982年)、『産業構造の変化と農業—人口と農業と経済発展—』(有斐閣 1994年)、『新しい農業経済論』(有斐閣 1994年)、『人口成長と経済発展—少子高齢化と人口爆発の共存—』(有斐閣 2001年)、*Population Economics* (National University of Laos Press 2003)等、日経経済・図書文化賞などの賞を受賞している。



海外のCOREAPメンバー (順不同)

Eric Bond Vanderbilt University, Nashville, USA
Been-Lon Chen Academia Sinica, Taipei, Taiwan
Kwan Choi Iowa State University, Ames, USA
Dipankar Dasgupta Indian Statistical Institute, Kolkata, India
Ronald Jones University of Rochester, Rochester, USA 神戸大学名誉博士
Murray Kemp Macquarie University, Sydney, Australia 神戸大学名誉博士
Jacek Krawczyk Victoria University of Wellington, Wellington, New Zealand
Sajal Lahiri Southern Illinois University, Carbondale, USA

Ngo Van Long McGill University, Montreal, Canada
Shin-Kun Peng IEAS, Taipei, Taiwan
Santanu Roy Southern Methodist University, Dallas, USA
Partha Sen Dehli School of Economics, Dehli, India
Peter Skott University of Massachusetts USA, Aarhus university Denmark
Ping Wang Vanderbilt University, Nashville, USA
Henry Wan Jr Cornell University, Ithaca, USA
Kar-yiu Wong University of Washington, Seattle, USA